

琵琶湖の保全及び再生に関する施策の実施状況

- ・琵琶湖流域における河川環境の保全・再生の取組
- ・琵琶湖保全再生施策の概要（下水道事業）

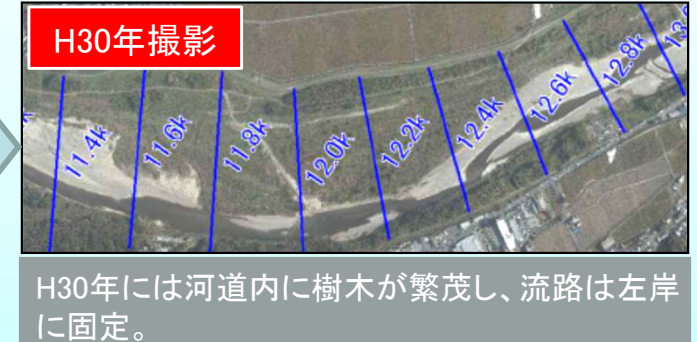
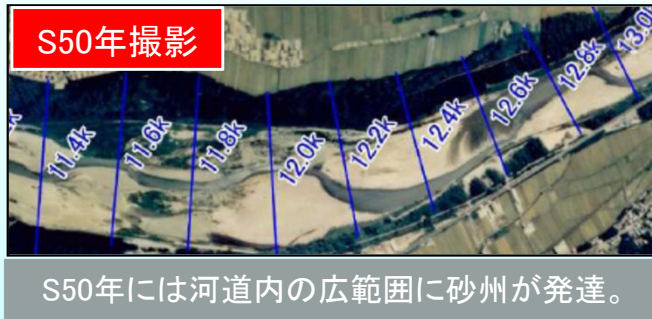
国 土 交 通 省

施策実施状況(国土交通省) 野洲川瀬・淵再生(10.6k-13.2k)

課題

瀬・淵の消失

滞筋固定化や河道内樹林化により河道が**単調化**し、魚類の生息環境である瀬・淵等が消失。



対応

水制工による河道内攪乱の誘発

滞筋蛇行を促進する**水制工**により、アユ等を含む多様な生物の生息環境となる瀬・淵を再生。

河道内攪乱を誘発させる水制工は、**形状変更が容易な袋詰玉石**により、施工と改良を行うこととし、モニタリング調査により効果を検証しつつ、**必要に応じて改良**する。



整備状況

令和2年度に水制工整備に着手。

水制工について、その効果を把握しつつ、令和6年度まで段階的に施工し、令和7年度よりモニタリングを実施。

令和6年度までに水制工5基を整備。

施工前



施工状況



施工済水制工



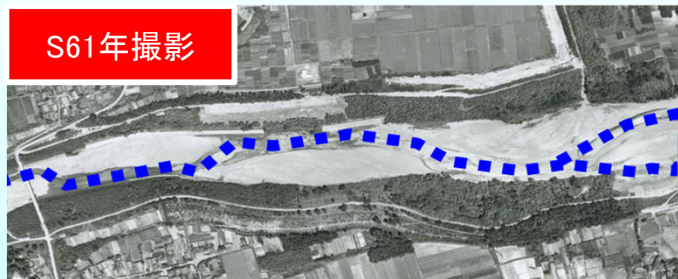
施策実施状況(国土交通省) 野洲川瀬・淵再生(3.6k-5.2k)

課題

瀬・淵の消失

滞筋固定化や河道内樹林化により河道が**単調化**し、魚類の生息環境である瀬・淵等が消失。

S61年撮影



みお筋は蛇行し、広範囲に砂州が発達

H15年撮影



低水路内に樹木が繁茂し、みお筋の蛇行はない

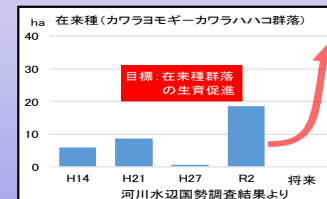
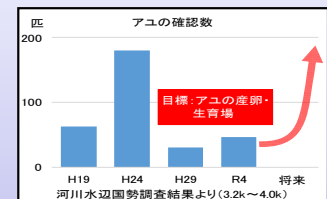
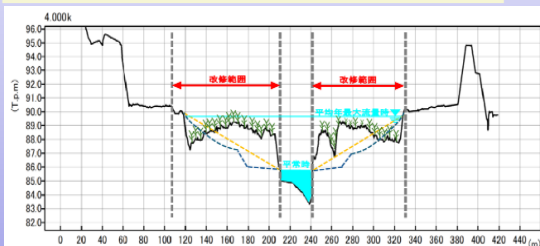
対応

河道断面を修正し礫河原拡大

アユ等魚類の産卵場や生育場として機能でき、カワラハハコ等の在来種が生育できる環境を目指す。

河道が動くことで河床の石が更新されるように**低水路掘削**等を行い河道断面を修正し、モニタリングを行う。自然の営力による砂礫河原拡大の状況を把握しつつ、必要に応じて追加整備を行う。

整備後(イメージ)



整備状況

令和7年度より低水路掘削等に着手。

令和8年度以降は、引き続き低水路掘削等を実施するとともに、モニタリング調査を継続的に実施し、その結果をふまえ必要に応じて追加整備の手法を検討のうえ、実施。

左岸4.0-4.2k付近

施工前



令和6年5月撮影

施工後



令和8年6月撮影

琵琶湖保全再生施策の概要(下水道事業)

滋賀県への財政支援

- ① 流域下水道 (県)
 ■社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金
 R8予算 4,548百万円(国費)
 ■個別補助金(基幹施設耐震化等)
 R8予算 1,095百万円(国費)
- ② 公共下水道(市町村)
 ■社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金
 R8予算 1,696百万円(国費)
 ■個別補助金(基幹施設耐震化等)
 R8予算 377百万円(国費)

滋賀県 市町別汚水処理人口普及率 (R7年度末)

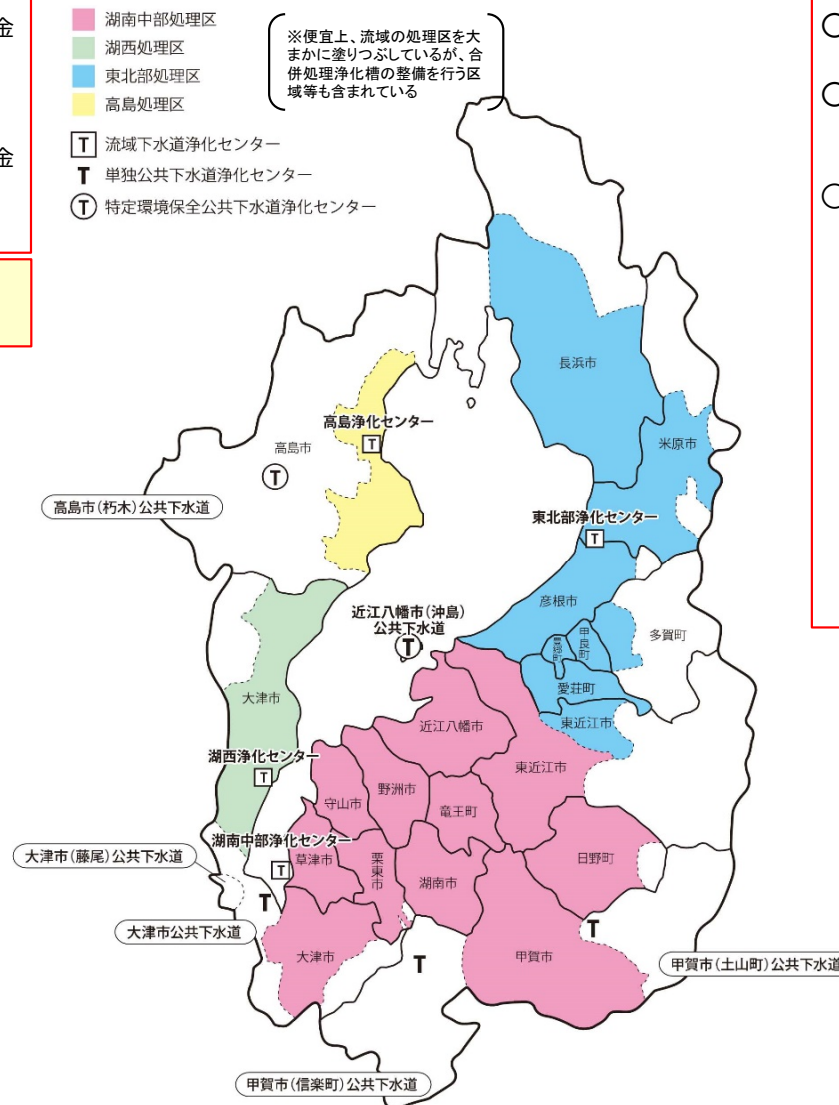
市町村名	汚水	うち、下水
大津市	99.1%	98.6%
彦根市	97.4%	91.0%
長浜市	100%	92.0%
近江八幡市	99.7%	84.4%
草津市	100%	99.8%
守山市	99.8%	99.7%
栗東市	100%	99.9%
甲賀市	98.0%	82.4%
野洲市	99.5%	99.0%
湖南市	99.4%	98.9%
高島市	99.3%	87.8%
東近江市	99.5%	84.1%
米原市	100%	92.4%
日野町	99.7%	79.6%
竜王町	100%	85.8%
愛荘町	99.8%	99.7%
豊郷町	100%	100%
甲良町	99.9%	99.9%
多賀町	99.1%	91.5%
滋賀県	99.3%	93.9%

※各処理施設および全体の普及率は、小数点以下2桁を四捨五入している。

滋賀県 高度処理実施率(R7年度末)

90.9% ※全国平均67.7%

滋賀県琵琶湖流域下水道区域図



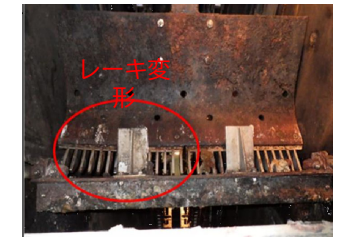
老朽化対策への支援

- 老朽化した下水道施設については、**下水道ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築等**に対して支援。
- とりわけ、埼玉県八潮市の下水道に起因する道路陥没事故を踏まえ実施された**全国特別重点調査**の結果、更新等が必要となった**管路の改築**に対して支援。
- 特に、**緊急度Ⅰと判定された管路の更新は全て補助対象**とする制度や**管路の複線化**に関する制度を創設。

～滋賀県内全国特別重点調査結果～ ※要対策延長(令和8年2月末時点)
 緊急度Ⅰ 1.172km 緊急度Ⅱ 10.261km



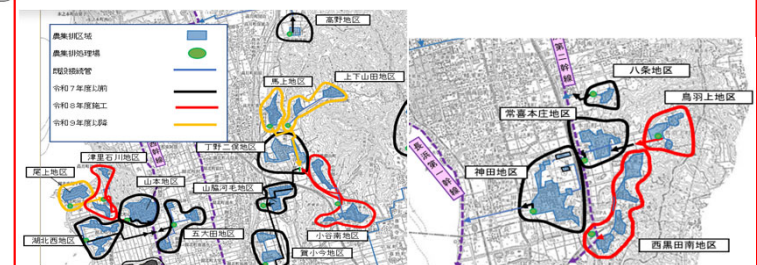
緊急度Ⅰ判定箇所対策状況
(滋賀県流域)



処理場老朽化状況
(湖西浄化センター：防塵機改築)

広域連携への支援

- 持続可能な下水道実現に資する広域連携推進のために、**農業集落排水施設の統合**を支援。
- また、令和8年度から**下水道広域連携推進の個別補助事業**を創設。
- とりわけ、「広域連携における事業運営の一体化」に関する検討を行っている**滋賀県をモデル地域**として伴走支援。



農業集落排水の統合(長浜市)